

令和2年度 丹後織物人材育成研修コース一覧

	コース名	講師	内容	回数	8	9	10	11	12	1	2	3
1	織物基礎	京都府織物・機械金属振興センター職員	試験を交えながら、糸の扱い方や織物製造方法を学びます。	15時間(3時間×5回)	●	●						
2	製織準備【白生地】	京都府織物・機械金属振興センター職員	製織までの準備工程全般について、その知識と注意点を学びます。	18時間(3時間×6回)		●	●					
3	製織準備【たて織ぎ】	外部講師 京都府織物・機械金属振興センター職員	たて織ぎ機を利用したたて織ぎの実習と機器のメンテナンスについて学びます。	3時間(3時間×1回)			●					
4	製織【後染織物】	京都府織物・機械金属振興センター職員	初心者を対象に、後染織物の製織の準備作業から織機操作について学びます。	72時間(3時間×24回)/人		●	●	●	●			
5	製織【先染織物】	京都府中小企業特別技術指導員	初心者を対象に、先染織物の製織の準備作業から織機操作について学びます。	30時間(3時間×10回)		●	●					
6	織物分解【基礎】	京都府織物・機械金属振興センター職員	糸の種類、より数など織物分解に必要な基礎的な手法を学びます。	15時間(3時間×5回)			●	●				
7	織物分解【応用】	京都府織物・機械金属振興センター職員	織物分解(基礎)受講済者を対象に、織物分解の実技を中心に学びます。	24時間(3時間×8回)					●	●		
8	織物品質管理【後染織物】	京都府織物・機械金属振興センター職員	後染織物の製織過程で発生する欠点の原因・対処方法について学びます。	18時間(3時間×6回)			●	●				
9	織機調整【小幅シャトル】 (丹後織物工業組合と共催)	外部講師	小幅シャトル織機を使用し、織機の構造・運動及び調整方法を実技を中心に学びます。	30時間(3時間×10回)			●	●				
10	織機調整【広幅基礎】 (丹後織物工業組合と共催)	外部講師	広幅レピア織機を使用し、製織に必要な調整方法を学びます。	15時間(3時間×5回)				●				
11	商品企画 【丹後ギフの製品開発と販路開拓】	外部講師	展示会出展に向け、商品企画・販路開拓のノウハウを学びます。	5回	●			●			●	●
12	商品企画 【新しい生活様式に即した商品開発と販路開拓】	京都府中小企業特別技術指導員	展示会出展に向け、商品企画・販路開拓のノウハウを学びます。	5回	●	●		●		●	●	●
13	新商品開発【ものづくり&機器活用】	京都府織物・機械金属振興センター職員	センター保有の機器を使用した新商品開発の手法を学びます。	随時	●	●	●	●				
14	新商品開発【基本縫製】	外部講師	アパレルCADを使用した縫製に必要な知識と操作方法を学びます。	30時間(3時間×10回)			●	●				
15	防災講座	外部講師	防災加工に関する市場の動向について学びます。	6時間(2時間×3回)				●		●		●
16	知財講座	外部講師	織物における知財の取り扱いについて学びます。	1回			●					
17	クラウドファンディング販路開拓	外部講師	クラウドファンディングを使った資金調達及びマーケティング調査の方法について学びます。	1回								●
18	セミナー	外部講師	最新の織物製造機械の動向について学びます。	1回		●						
19	セミナー	外部講師	持続可能な産地を作ることを目標として、産地内の世代間、地域間、業種間を超えた関係者のネットワークを築きます。	1回				●				

※研修日程等詳細についてはその都度、開催コース毎に募集要項にてお知らせします。

※研修コース、開催日及び時間は講師及びカリキュラムの都合で変更になる場合がありますので、ご了承ください。